

令和4年度

特別号

光が丘三中だより

令和5年2月20日

「知の輝き」「心の輝き」「身体の輝き」

発行者 蓮池 和彦

URL <https://www.nerima-tky.ed.jp/hikarigaoka3-j/>

梅のつぼみもふくらみ、日だまりに春を感じる頃となりました。さて、今年度の学校経営の重点に基づき、生徒、保護者の皆様および教職員を対象にした学校評価調査を昨年12月に実施させていただきました。その結果をここにご報告いたします。

- 1 実施方法 Google Forms による意識調査
- 2 実施時期 令和4年12月12日～16日
- 3 調査人数 生徒428人 保護者428人（全校生徒数）
- 4 回収率 生徒 389人（91%） 保護者 230人（54%）
教職員 28人（93%）

5 調査の概要と結果について

令和4年4月の学校だよりでお知らせした学校経営方針の内容に基づき、質問内容を作成いたしました。

・本意識調査は、「①そう思う」「②ややそう思う」「③あまりそう思わない」「④そう思わない」「⑤分からない」の5肢選択で回答を求めました。

・質問事項に対して、「①そう思う」または「②ややそう思う」と回答したものを肯定的割合、「③あまりそう思わない」または「④そう思わない」と回答したものを否定的割合として、集計しています。なお、「⑤分からない」は、除いて計算しています。

・生徒対象の質問事項には（生徒）、保護者対象の質問事項には（保）、教職員対象の質問事項には、（教）と表記しています。

- 1 行事への取り組みやクラスや委員会等の活動の中で、達成感や満足感を味わったことがある（生）

光が丘三中では、生徒に学校の生活の中で達成感や充実感を感じさせている。

（保）（教）

1年生徒（肯定的）	97.4%	1年保護者（肯定的）	88.2%
2年生徒（肯定的）	89.7%	2年保護者（肯定的）	84.5%
3年生徒（肯定的）	98.3%	3年保護者（肯定的）	93.2%

**F組生徒（肯定的）90.3% F組保護者（肯定的）100%
教職員（肯定的）100%**

全体的に、肯定的な評価の割合が高い傾向にあります。昨年度は、実施できなかった学校行事や学年行事が、感染拡大に配慮し、その形態を代えながらも行えたことが、達成感や充実感につながったのだと考えられます。今後も、生徒の健康・安全に留意し、生徒が楽しいと思える学校づくりを目指してまいります。

2 自分には良いところがある。（生）

1年生徒（肯定的）78.8%

2年生徒（肯定的）73.4%

3年生徒（肯定的）87.7%

F組生徒（肯定的）92.6%

生徒の学年別評価では、肯定的な意見が多数を占めています。本校では、関係三小学校との連携を深め、「目指す15歳の姿」を設定し、義務教育最終学年である中学3年生では、「自分の良さ」に気づき、「将来の夢や希望をもてる力」が身につくように指導しております。今後も生徒の悩みに寄り添いながら、教育活動全ての場面で生徒の自尊感情が高まるように努めてまいります。

3 学校で友達に会うのは楽しい。（生）

1年生徒（肯定的）95.7%

2年生徒（肯定的）94.9%

3年生徒（肯定的）98.3%

F組生徒（肯定的）93.3%

アンケート集計結果より、本校の生徒の友人関係が良好な状態にあることが読み取れます。毎日、学級担任は、生徒と連絡ノートのやりとりをする中で、生徒の心の変化を見守っています。

4 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意である。（生）

1年生徒（肯定的）58.0%

2年生徒（肯定的）41.5%

3年生徒（肯定的）51.7%

F組生徒（肯定的）50.0%

コロナ禍で、自分の意見をクラスで発表したり、友人と意見交換しながら、考えを深める学習活動に制限がかかっていました。残念ながらその弊害が表

れています。しかし、朝読書で本を読み、表現の仕方を学んだり、各教科の調べ学習で要点をおさえ、伝えたいことを簡潔にまとめる力は培ってきました。この土台のもと、今後は授業の中でプレゼンテーションを意識的に増やし、自己表現力を育成してまいります。

5 話し合いのとき、人の意見を最後まで聞くことができる。(生)

光が丘三中では、生徒が落ち着いて授業に取り組めるような、雰囲気や授業規律が保たれている。(保)

1年生徒(肯定的) 89.7% 1年保護者(肯定的) 92.9%
2年生徒(肯定的) 90.7% 2年保護者(肯定的) 89.7%
3年生徒(肯定的) 94.0% 3年保護者(肯定的) 96.8%
F組生徒(肯定的) 82.8% F組保護者(肯定的) 100%

本校では、教師の話や友人の意見に傾聴し、終始落ち着いた雰囲気の中で授業が進んでいます。今後も本校の生徒の持つ良さを活かし、相手の気持ちを想像する力や相手の立場を考え共感する力も育んでまいります。

6 将来の夢や目標を持っている。(生)

光が丘三中では、職業調べやキャリア教育などを通して、生徒に将来の生き方を主体的に考える機会を与え、適切に進路指導を行っている。(保)(教)

1年生徒(肯定的) 77.7% 1年保護者(肯定的) 83.6%
2年生徒(肯定的) 72.1% 2年保護者(肯定的) 89.9%
3年生徒(肯定的) 78.3% 3年保護者(肯定的) 93.3%
F組生徒(肯定的) 86.7% F組保護者(肯定的) 91.7%
教職員(肯定的) 96.4%

「働くこと」の意義を理解し、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択しながら、主体的に自らの進路を形成していく力を身につけることは、中学生にとって大切なことです。本校では、1年次に「職業人から話を聞く会」、2年次に「職場体験」、3年次に「上級学校訪問」と発達段階に考慮しながらキャリアプランニング能力を育成しています。今回の調査から全体の約7割の生徒が具体的な夢や目標を持っていることがわかりました。今後も本校のすべての生徒が将来の夢や目標を持てるように、総合的な学習の時間を核にキャリア教育の充実を図っていきます。

7 学校の規則を守っている方だと思う。(生)

光が丘三中では、挨拶、時間を守る、ルールを守るなど、生徒が基本的な生活習慣を身に付けることができるよう指導している。(保)(教)

1年生徒(肯定的) 88.6% 1年保護者(肯定的) 97.1%
2年生徒(肯定的) 89.0% 2年保護者(肯定的) 97.1%
3年生徒(肯定的) 94.8% 3年保護者(肯定的) 100%
F組生徒(肯定的) 85.2% F組保護者(肯定的) 100%
教職員(肯定的) 92.8%

本校は、「初めに規則ありき。」ではなく、「その規則が何故必要なのか。」をまず考えさせることを重んじています。学校の規則を守っている割合が高いのは、常識の範囲の中で、生徒が規則について考えることができている、自主的に活動していることの現れです。

8 人の気持ちがわかる人間になりたいと思う。(生)

光が丘三中では、お互いの命や人権を大切に、豊かな心を育てようとしている。(保)(教)

1年生徒(肯定的) 99.2% 1年保護者(肯定的) 90.9%
2年生徒(肯定的) 94.8% 2年保護者(肯定的) 92.1%
3年生徒(肯定的) 96.6% 3年保護者(肯定的) 100%
F組生徒(肯定的) 87.5% F組保護者(肯定的) 100%
教職員(肯定的) 96.4%

9 光が丘三中では、道徳の時間の指導などで心の教育の充実に努めている。(保)(教)

1年保護者(肯定的) 88.9%
2年保護者(肯定的) 84.7%
3年保護者(肯定的) 96.2%
F組保護者(肯定的) 100%
教職員(肯定的) 96.4%

本校では、道徳の時間に気づいたことを毎時間一冊のワークブックに記録させることで、自分の心の成長過程を生徒自身が気づけるようにしています。

「人の気持ちがわかる人間になりたい。」という質問事項に共感する割合が高いのは、教育活動全体の中で、相手の立場を自分に置き換えてどう思うかをつねに考えさせていることも要因のひとつです。

10 いじめの話聞いた時、「いけないことだ。」「無くしたい。」と思う。(生)

1年生徒(肯定的) 97.4%

2年生徒(肯定的) 93.2%

3年生徒(肯定的) 99.1%

F組生徒(肯定的) 90.9%

「いじめがおこってからどうする。」ではなく、「いじめがおこらないようにするにはどうすればよいか。」を大切に、学級活動や学年集会、道徳の時間等で日頃から「相手への思いやり」について考えさせ、規範意識を育てています。僅かですが否定的考えを持つ生徒もいることから、いじめ対策委員会を中心にいっそう一人一人の生徒を大切にする教育をすすめていきます。

11 授業はわかりやすく、内容が理解できている。(生)

光が丘三中では、わかりやすい授業が行われており、生徒に基礎学力をつけるよう努めている。(保)

光が丘三中では、わかりやすい授業が行われており、生徒に基礎学力をつけるよう努めている。(教)

1年生徒(肯定的) 93.6% 1年保護者(肯定的) 68.7%

2年生徒(肯定的) 76.9% 2年保護者(肯定的) 80.0%

3年生徒(肯定的) 93.9% 3年保護者(肯定的) 90.3%

F組生徒(肯定的) 87.1% F組保護者(肯定的) 92.3%

教職員(肯定的) 96.4%

アンケートの集計結果から、単純に授業内容を理解している生徒の割合が高い低いではなく、学年や個々の生徒で授業内容を理解するのに差があることがわかりました。授業で小テストを実施したり、ワークシートの記述からつまづきを発見し、個別に助言する等の取り組みをいっそう行います。

1 2 授業は生徒の興味や意欲を引き出すように工夫している (生)

光が丘三中では、生徒の学習状況をつかみ、興味・関心や意欲を引き出すような授業の工夫をしている。(保)(教)

1年生徒(肯定的) 88.2% **1年保護者(肯定的) 77.4%**
2年生徒(肯定的) 79.8% **2年保護者(肯定的) 78.3%**
3年生徒(肯定的) 96.4% **3年保護者(肯定的) 93.0%**
F組生徒(肯定的) 79.3% **F組保護者(肯定的) 100%**
教職員(肯定的) 96.4%

おおむね、アンケート結果では、比較的高い評価となっていますが、タブレット導入からあまり年数がたっていないことから、その効果的活用方法について、教職員の研修をすすめているところです。ICTを活用することにより、学習内容をわかりやすく提示する技術や生徒が自分の力で課題を解決する授業づくりを全教職員で取り組んでまいります。

1 3 落ち着いて授業に取り組めるような、雰囲気や環境が保たれている。(生)

光が丘三中では、生徒が落ち着いて授業に取り組めるような、雰囲気や授業規律が保たれている。(保)

1年生徒(肯定的) 81.3% **1年保護者(肯定的) 92.2%**
2年生徒(肯定的) 75.0% **2年保護者(肯定的) 89.7%**
3年生徒(肯定的) 94.6% **3年保護者(肯定的) 96.8%**
F組生徒(肯定的) 82.8% **F組保護者(肯定的) 100%**
教職員(肯定的) 100%

1 4 光が丘三中では、校内の施設改善や環境美化に努めている。(保)

1年生徒(肯定的) 92.2%
2年生徒(肯定的) 89.7%
3年生徒(肯定的) 96.8%
F組生徒(肯定的) 100%
教職員(肯定的) 96.4%

授業規律について、アンケート結果では学年によって肯定的意見の割合に差が出ました。授業中、集中して整然と授業が進んでいることは、5でもお伝えしましたが、チャイム着席が苦手な生徒が一部いるようです。時間を守って行動する習慣が身につくように、全教職員で指導してまいります。また、環境美化については、引き続き用務主事と週一回ミーティングをし、校内の美化や破損個所の修繕を行い、教育環境を整えてまいります。

15 先生は生徒の学習の成果をきちんと評価し、わかりやすく伝えてくれる。
(生)

光ヶ丘三中では、生徒の学習の成果をわかりやすく伝え、評価を適切に行っている。(保)(教)

1年生徒(肯定的) 96.5% 1年保護者(肯定的) 81.3%

2年生徒(肯定的) 84.2% 2年保護者(肯定的) 77.6%

3年生徒(肯定的) 94.4% 3年保護者(肯定的) 78.1%

F組生徒(肯定的) 96.8% F組保護者(肯定的) 93.3%

教職員(肯定的) 96.4%

生徒の一定期間の学習成果を評価基準に照らし合わせて、評価が決まっています。アンケートでは、わかりやすく評価について伝えているとする肯定的割合が高い結果となりました。今後も評価基準・評価方法については、年度当初の保護者会でガイダンスシラバスをお配りし、具体的にお伝えします。また、学習成果物を返却する際にも、各教科担任から生徒に説明をしていきます。ご不明な点があるときは、各教科担当にお尋ねください。

16 光三中では、体育的行事やスポーツテスト、部活動などを通じ、体を鍛える機会を提供してくれている。(生)(保)(教)

1年生徒(肯定的) 99.2% 1年保護者(肯定的) 97.1%

2年生徒(肯定的) 96.6% 2年保護者(肯定的) 91.5%

3年生徒(肯定的) 99.1% 3年保護者(肯定的) 97.0%

F組生徒(肯定的) 96.4% F組保護者(肯定的) 92.3%

教職員(肯定的) 96.4%

17 光三中の部活動は活発に活動している。(生)

1年生徒(肯定的) 89.8%

2年生徒(肯定的) 89.8%

3年生徒(肯定的) 93.6%

F組生徒(肯定的) 89.7%

健やかな体を育て、健康で安全に生活する力を育む教育は、東京都の教育ビジョンの一つです。本校でも、生徒が体育の授業や昼休みの外遊び、部活動を楽しみにしている様子が日々見うけられます。今回のアンケートでは、高い評価をいただきましたが、安全に留意し引き続き生徒の体力向上に努めてまいります。

18 家庭学習をしている。(生)

子供(生徒)は家庭学習に取り組んでいる。(保)(教)

1年生徒(肯定的) 80.0% 1年保護者(肯定的) 73.6%
2年生徒(肯定的) 73.7% 2年保護者(肯定的) 69.9%
3年生徒(肯定的) 88.7% 3年保護者(肯定的) 79.9%
F組生徒(肯定的) 65.6% F組保護者(肯定的) 64.3%
教職員(肯定的) 89.2%

ガイダンスシラバスをみると、各教科とも年間を通して提出物を求めています。したがって毎日、一定時間の家庭学習が必要となります。また、どの教科でもかまわないから1ページ学習をして、その成果を朝学活でみせる「1ページ学習」も行っています。アンケート結果によれば、7割の生徒に学習習慣が身についているようです。ご家庭でも引き続き学習の様子を見守っていただきますようお願いいたします。

19 光三中では、災害の備えや不審者への対応など、適切に避難訓練や防災指導、安全指導が行われている。(生)

光ヶ丘三中では、避難訓練や防災指導、安全指導を通じて、火災や震災への備えや不審者への対応などの危機管理に努めるとともに、防災教育を充実させている。(保)

火災や震災への備えや不審者への対応など、適切な対策をとり、安全対策や危機管理に努めている。(教)

1年生徒(肯定的) 96.4% 1年保護者(肯定的) 93.5%
2年生徒(肯定的) 93.8% 2年保護者(肯定的) 92.2%
3年生徒(肯定的) 100% 3年保護者(肯定的) 100%
F組生徒(肯定的) 89.7% F組保護者(肯定的) 100%
教職員(肯定的) 100%

毎月、災害時に柔軟に対応できるように、テーマを決めて避難訓練を実施しているところです。練馬区一斉防災訓練では、生徒の一部が地域活動に参加しました。アンケートにみられるように、生徒の防災意識は高く、迅速な避難が毎回できています。不審者対応については、部活動の下校時等で複数での下校を毎回呼びかけるとともに、必要に応じて見回りも行っています。

20 光三中では、先生やスクールカウンセラーや心のふれあい相談員がいじめ等生徒の悩みの相談にのってくれる。(生)

光ヶ丘三中では、いじめなどに適切に対応し、組織的に取り組んでいる。(保)

光ヶ丘三中では、いじめや不登校などに適切に対応し、組織的に取り組んでいる。(教)

1年生徒(肯定的) 96.5% 1年保護者(肯定的) 85.1%

2年生徒(肯定的) 95.6% 2年保護者(肯定的) 85.4%

3年生徒(肯定的) 96.9% 3年保護者(肯定的) 91.8%

F組生徒(肯定的) 85.2% F組保護者(肯定的) 100%

教職員(肯定的) 96.4%

21 光ヶ丘三中では、不登校などに適切に対応し、組織的に取り組んでいる。(保)

1年保護者(肯定的) 72.5%

2年保護者(肯定的) 76.7%

3年保護者(肯定的) 92.3%

F組保護者(肯定的) 100%

本校では、いじめ・不登校の早期発見・早期対応のため、全教職員がその兆候等の危険信号について、どんなささいなものであっても真剣に受け止め、生活指導部会を中心に情報の共有を図っています。未来を担う大切な生徒を預かっているという意識をもち、養護教諭、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、さらにスクールソーシャルワーカー等の関係諸機関とも連携し、生徒やご家庭の悩みに寄り添ってまいります。

2 2 光ヶ丘三中では、学校図書館の図書を充実させ、生徒が活用しやすいようにしている。(保)(教)

1年保護者(肯定的) 73.1%

2年保護者(肯定的) 86.0%

3年保護者(肯定的) 94.2%

F組保護者(肯定的) 88.9%

教職員(肯定的) 100%

膨大な情報から有益なものだけを選別し、生活に役立てる能力は、21世紀に活躍する生徒にとって必要不可欠なものです。本に親しむことは、読解力を培うことにもつながります。本校も司書教諭や学校図書館管理員が本を増やし、多様な調べ学習に対応できるようにしています。アンケートを集計する中で、図書館の活用について、学年差があることがわかりました。この結果を教職員に伝え、図書館の活用を促していきます。

2 3 光ヶ丘三中では、給食や家庭科の授業を通じて食育を推進している。(保)(教)

1年保護者(肯定的) 91.9%

2年保護者(肯定的) 90.5%

3年保護者(肯定的) 93.4%

F組保護者(肯定的) 84.6%

教職員(肯定的) 100%

本校では、主に家庭科や給食指導を通して、生徒に食物を大事にすることや食物の生産等に関わる人々への感謝の心を伝えています。今年度は、練馬大根の日に食育の研究授業を特別支援学級において行いました。アンケートでも食育について肯定的意見が高い割合であられました。今後も食についての正しい知識が身につくように食育を進めてまいります。

24 光ヶ丘三中では、教育方針をわかりやすく伝えている（保）（教）

1年保護者（肯定的）80.9%

2年保護者（肯定的）90.0%

3年保護者（肯定的）90.2%

F組保護者（肯定的）100%

教職員（肯定的）96.4%

25 学校公開・行事・保護者会など学校を公開するとともに、学校だより・学年だより・ホームページなどで情報を発信し、信頼される学校づくりを目指している。（保）（教）

1年保護者（肯定的）90.0%

2年保護者（肯定的）93.0%

3年保護者（肯定的）97.0%

F組保護者（肯定的）93.3%

教職員（肯定的）96.4%

大切な情報が確実に伝わるように、学校だより、学校ホームページや学校連絡メールを日々、活用し連絡させていただいております。肯定的意見の割合が高かったこと、安心いたしました。今後も個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、お子様の活躍する姿をお伝えいたします。

26 この中学校に入学してよかったと思う。(生)

子供を光ヶ丘三中に入学させてよかったと思う。(保)

保護者は子供を光ヶ丘三中に入学させてよかったと思っている。(教)

1年生徒(肯定的) 97.1% 1年保護者(肯定的) 91.8%
2年生徒(肯定的) 85.7% 2年保護者(肯定的) 89.9%
3年生徒(肯定的) 97.4% 3年保護者(肯定的) 93.8%
F組生徒(肯定的) 96.9% F組保護者(肯定的) 93.8%
教職員(肯定的) 82.1%

27 光ヶ丘三中では、教職員は愛情と熱意を持って生徒を大切にした教育活動を行っている。(保)(教)

1年保護者(肯定的) 87.5%
2年保護者(肯定的) 82.6%
3年保護者(肯定的) 91.7%
F組保護者(肯定的) 100%
教職員(肯定的) 92.8%

アンケートの肯定的割合が高い結果となったこと、教職員のはげみとなります。チーム光三中として教職員が結束し、生徒の将来の夢を育み、保護者や地域の皆様の期待に応えられるよう今後もつとめてまいります。

練馬区立光が丘第三中学校